

2012年度第3四半期連結累計期間 連結決算及び業績予想(米国会計基準)

(単位: 億円)

損益の状況	2012年度 第3四半期 累計期間			2011年度 第3四半期 累計期間	前年同期比		2012年度 11月1日公表 修正予想	進捗率(%)
	第2四半期 累計期間	第3四半期	2012年度 第3四半期 累計期間		増減率(%)	増減率(%)		
売上高(*1)	50,806	26,171	76,978	76,528	450	1%	106,000	73%
売上総利益	2,667	1,217	3,884	4,041	▲157	▲4%	5,700	68%
販売費及び一般管理費	▲1,941	▲974	▲2,914	▲2,766	▲149	-	▲4,100	-
貸倒引当金繰入額	▲11	▲2	▲13	▲15	2	-	▲50	-
営業利益(*1)	716	241	956	1,260	▲303	▲24%	1,550	62%
支払利息(受取利息控除後)	▲87	▲34	▲121	▲129	8	-	▲250	-
受取配当金	123	56	178	189	▲11	-	250	-
有価証券損益	98	117	216	157	58	-	200	-
固定資産損益	8	3	11	18	▲7	-		
その他の損益	100	9	108	37	71	-		
持分法による投資損益	432	267	699	616	83	-	1,000	-
税引前利益	1,388	659	2,047	2,148	▲101	▲5%	2,750	74%
法人税等	▲323	▲176	▲499	▲669	170	-	▲700	-
非支配持分帰属損益前純利益	1,065	482	1,548	1,479	69	5%	2,050	75%
非支配持分帰属損益	▲12	▲11	▲23	▲66	43	-	▲50	-
当社株主に帰属する四半期純利益	1,053	471	1,525	1,413	112	8%	2,000	76%
収 益	23,792	12,243	36,034	32,396	3,638	11%		
実態営業利益(*2)	726	243	970	1,275	▲305	▲24%	1,600	61%
基礎収益(*3)	1,194	531	1,725	1,951	▲226	▲12%	2,600	66%

(*1) 売上高及び営業利益は、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に基づいて表示しております。
(*2) 実態営業利益=売上総利益+販売費及び一般管理費
(*3) 基礎収益=実態営業利益+支払利息(受取利息控除後)+受取配当金+持分法による投資損益

資産、負債及び純資産の状況	2012年12月末	2012年3月末	前年度末比	2013年3月末 期初予想
連結総資産 (流動資産)	55,256 (27,853)	51,299 (26,439)	3,957 (1,414)	-
連結純資産 (固定資産等)	10,354	9,158	1,197	11,000程度
連結有利子負債	27,746	24,830	2,916	-
連結ネット有利子負債	20,253	17,557	2,696	20,000程度
ネットD/Eレシオ(*4)	1.96倍	1.92倍	+0.04ポイント	1.8倍程度

(*4) ネットD/Eレシオ=連結ネット有利子負債/連結純資産

キャッシュ・フローの状況	2012年度 第3四半期 累計期間	2011年度 第3四半期 累計期間	主要指標の推移	変動幅 (変動率)	2012年度 第4四半期 (見直し)		
営業活動によるCF	▲51	▲38	4月-12月平均	80.00	78.99	1.01円(1%)の円安	87
投資活動によるCF	▲1,462	▲1,873	1月-9月平均	79.37	80.65	1.28円(2%)の円高	81
フリーキャッシュ・フロー	▲1,513	▲1,911	JPY TIBOR(%)	0.329	0.338	0.009%(3%)の低下	0.3
財務活動によるCF	1,931	1,222	US\$ LIBOR(%)	0.468	0.290	0.178%(61%)の上昇	0.3
為替変動の影響	109	▲139	WTI(ドル/バレル)	96	95	1ドル(1%)の上昇	88
現金及び現金同等物の増減	526	▲827	LME銅(ドル/トン)	7,964	9,254	1,290ドル(14%)の下落	7,900

連結対象会社 黒字/赤字の状況	2012年度第3四半期累計期間			2011年度第3四半期累計期間			前年同期比		
	国内	海外		国内	海外		国内	海外	
黒字会社数	335	116	219	329	117	212	6	▲1	7
黒字会社額	1,712	434	1,279	1,787	442	1,345	▲74	▲8	▲66
赤字会社数	104	23	81	94	26	68	10	▲3	13
赤字会社額	▲200	▲73	▲127	▲180	▲30	▲149	▲20	▲43	22
会社数合計	439	139	300	423	143	280	16	▲4	20
ネット損益	1,512	361	1,151	1,607	411	1,196	▲95	▲50	▲44
黒字会社数比率	76.3%	83.5%	73.0%	77.8%	81.8%	75.7%	▲1.5%	1.7%	▲2.7%

2012年度第3四半期連結累計期間 連結決算の概要	
<p>【連結決算の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当第3四半期連結累計期間の当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比112億円(8%)増益の1,525億円となり、第3四半期連結累計期間としては史上最高益となった。2012年度の連結純利益の業績予想2,000億円に対し、進捗率は76%となった。 ○ 連結純資産は、利益の積み上げを主因として、前年度末比1,197億円増加の1兆354億円となった。 ○ 連結ネット有利子負債は、前年度末比2,696億円増加の2兆253億円となり、この結果、ネットD/Eレシオは前年度末比0.04ポイント上昇の1.96倍となった。 	<p>④貸倒引当金繰入額・・・▲13億円 前年同期比2億円の改善となった。</p> <p>⑤支払利息(受取利息控除後)・・・▲121億円 前年同期比8億円の改善となった。</p> <p>⑥受取配当金・・・178億円 エネルギー案件を中心に前年同期比11億円の減少となった。</p> <p>⑦有価証券損益・・・216億円 有価証券売却益の影響で、前年同期比58億円の増益となった。 ・有価証券売却損益 307億円(前年同期比 +112億円) ・有価証券評価損 ▲91億円(前年同期比 ▲54億円)</p> <p>⑧固定資産損益・・・11億円 前年同期比7億円の減益となった。 ・固定資産売却損益 15億円(前年同期比 ▲6億円) ・固定資産評価損 ▲4億円(前年同期比 ▲1億円)</p> <p>⑨その他の損益・・・108億円 為替差損益等の改善により、前年同期比71億円の増益となった。</p> <p>⑩持分法による投資損益・・・699億円 持分法による投資損益は前年同期比83億円の増益となった。 主な内訳は以下の通り。 チリ銅事業 189億円(前年同期比 +74億円) 伊藤忠丸紅鉄鋼 84億円(前年同期比 ▲11億円) JELLINBAH GROUP 52億円(前年同期比 ▲26億円)</p>
<p>【損益の状況】</p> <p>①売上高・・・7兆6.978億円 穀物分野、石油トレーディング分野及びLNG分野での取扱高増加等により、前年同期比450億円の増収となった。円高の影響は100億円程度の減収。 主な増収・減収セグメントは以下の通り。 増収: エネルギー(+2,465億円)、食料(+1,582億円) 減収: 輸送機(▲1,197億円)、金属(▲1,118億円)、プラント・産業機械(▲906億円)</p> <p>②売上総利益・・・3,884億円 前年同期比157億円の減益となった。円高の影響は20億円程度の減益。下表参照。</p> <p>③販売費及び一般管理費・・・▲2,914億円 人件費を中心に前年同期比149億円の増加となった。</p>	

(単位: 億円)

オペレーティング・セグメントの状況	売上総利益			当社株主に帰属する四半期純利益			主な増減要因	当社株主に帰属する当期純利益		
	当四半期 累計期間	前年同期	増減	当四半期 累計期間	前年同期	増減		通期 修正予想	11月1日 公表予想	増減
食料	747	813	▲66	39	149	▲110	食糧関連事業の減益等の影響で、売上総利益、四半期純利益ともに減益。	95	135	▲40
ライフスタイル	234	233	1	49	42	7	前年同期の有価証券評価損の影響等により、四半期純利益は増益。	95	75	20
紙パルプ	208	234	▲26	▲1	42	▲43	紙・板紙製品分野の減益、チップ関連収益の悪化等による売上総利益の減益に加え、有価証券損益、持分法による投資損益の悪化により、四半期純利益は悪化。	0	0	0
化学品	203	194	9	57	60	▲3	石油化学製品の採算改善、欧州農薬販売会社の増益等により売上総利益は増益となったものの、持分法による投資損益の減益により、四半期純利益は減益。	75	85	▲10
エネルギー	419	462	▲43	310	343	▲33	石油・ガス開発分野の減益等により、売上総利益、四半期純利益ともに減益。	370	370	0
金属	149	228	▲80	398	334	65	鉄鋼原料、軽金属の価格下落等により、売上総利益は減益となったものの、有価証券損益の増益等により、四半期純利益は増益。	525	525	0
輸送機	352	320	31	185	109	76	建設機械及び農業機械関連事業の新規連結の影響による売上総利益の増益に加え、持分法による投資損益の増益により四半期純利益は増益。	205	190	15
電力・インフラ	171	278	▲107	203	186	17	海外発電事業の関連会社化の影響で売上総利益は減益となったものの、持分法による投資損益の増益、法人税負担の改善等により、四半期純利益は増益。	250	240	10
プラント・産業機械	187	171	16	45	24	22	繊維工場リハビリ案件等の貢献による売上総利益の増益に加え、有価証券損益の増益等により、四半期純利益は増益。	100	100	0
金融・物流・情報	321	307	14	69	26	43	金融事業のファンド報酬増等による売上総利益の増益に加え、持分法による投資損益の改善により、四半期純利益は増益。	100	100	0
海外支店・現地法人	814	746	68	137	124	12	米国会社の増益を主因として売上総利益、四半期純利益ともに増益。	215	215	0
全社及び消去等	79	54	25	33	▲26	60	開発建設事業の売上総利益の増益により、四半期純利益は改善。	▲30	▲35	5
連結合計	3,884	4,041	▲157	1,525	1,413	112		2,000	2,000	0

2012年度業績予想の概要	
◎2012年度の当社株主に帰属する当期純利益は期初予想通り2,000億円の見込み。	
◎2012年度の年間配当金は、当社株主に帰属する当期純利益が2,000億円の見込みであることから、連結配当性向を20%以上とする配当方針に基づき、24円(中間配当金12円実施済み、期末配当金12円)とする予定。	

<本資料に含まれる予想については、本資料の発表日現在における入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる仮定を前提としております。>